

卒業証書筆耕業務受託者における個人情報を含む書類の紛失について

市立金程小学校が契約していた卒業証書筆耕業務受託者（株式会社魁文堂。川崎市幸区。以下「受託者」という。）が、児童30名分の個人情報が含まれた書類を紛失する事案が発生し、2月21日（水）現在、発見されておられませんので、御報告いたします。

1 事案の経緯

(1) 学校名

川崎市立^{かなほじ}金程小学校

（川崎市麻生区金程2-10-1 校長 ^{あしかり} 芦刈 ^{たつや} 竜哉 児童数 393名）

(2) 紛失した書類

卒業証書等作成に伴う調査票

【調査票に記載されていた個人情報】

6年2組児童30名分の氏名、生年月日及び証書番号

※現時点では、外部への流出は確認されておられません。

(3) 経過

- ・1月30日（火）、学校から「卒業証書等作成に伴う調査票60名分（6年1組及び2組分）」を封筒に入れて受託者に渡す。受託者は封筒を営業車内に保管
- ・1月31日（水）、受託者は、封筒に入った調査票を筆耕担当者の自宅マンション（高津区）に設置されている宅配ロッカー（暗証番号機能付き）に預ける。
- ・2月4日（日）、筆耕担当者が30名分（6年2組分）の調査票がないことに気づき、受託者に連絡
- ・2月5日（月）、受託者から学校に調査票を紛失した旨を連絡し、校長から受託者に調査票を搜索するよう指示
- ・2月7日（水）、筆耕担当者が自宅マンション内を、受託者と搜索したが発見に至らなかった。受託者は引き続き調査票の搜索を継続
- ・2月19日（月）、学校から麻生警察署に遺失届を提出
- ・2月21日（水）、6年2組の保護者会において学校から経過説明。受託者が保護者に謝罪予定

2 今後の対応

受託者には、引き続き、調査票を搜索するよう指示するとともに、今後、このような事態が発生しないよう、再発防止に向けて、より一層厳正な管理を徹底するよう改善を指示しました。

問合せ先

川崎市教育委員会事務局学校教育部指導課 古俣

電話 044-200-3284